(財)財務会計基準機構会員

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月11日

上場会社名　鬼怒川ゴム工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5196　URL　http://www.kinugawa-rubber.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 関山　定男
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員　(氏名) 北沢　浩　TEL 043-259-3114
四半期報告書提出予定日　平成21年11月11日
配当支払開始予定日　—

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	22,682	△35.9	959	△61.9	1,076	△60.1	712	△55.0
21年3月期第2四半期	35,376	—	2,520	—	2,696	—	1,582	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	10.61	—
21年3月期第2四半期	23.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	42,710	10,818	23.2	147.66
21年3月期	41,687	10,023	22.0	136.61

(参考) 自己資本　22年3月期第2四半期　9,913百万円　21年3月期　9,173百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
22年3月期	—	0.00			
22年3月期(予想)			—	4.00	4.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無　有

平成22年3月期 期末配当予想4円00銭には、記念配当1円00銭が含まれております。
詳細は、本日付で別途公表いたしました「平成22年3月期 期末配当予想の修正(記念配当の実施)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	△20.2	2,700	22.3	2,700	30.7	1,700	133.2	25.32

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

新規 ―社 （社名 ） 除外 ―社 （社名 ）

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ［定性的情報・財務諸表等］ 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	22年3月期第2四半期	67,299,522株	21年3月期	67,299,522株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	159,500株	21年3月期	153,560株
③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）	22年3月期第2四半期	67,142,491株	21年3月期第2四半期	67,163,797株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記の予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、4ページ［定性的情報・財務諸表等］ 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1.　連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間のわが国経済は、政府のエコカー減税やエコポイント制度などの経済対策により、一部の製造業では底打ちから改善の兆しがみられるものの、企業の設備投資実績は過去最大の下げ幅を記録するなど本格的な回復にはなお相当の時間を要するものとみられ、依然として景気の先行き不安を払拭できない状況が続いております。

当社グループの主要得意先の自動車生産は、国内は輸出の大幅な減少などにより前年同期比で３割の減少、海外は中国は約５割の増加となったものの北米や欧州は約３割の減少となり、グローバル合計では約２割の減少となりました。

このような環境のもと、当社グループは、徹底的なコストの削減と財務体質の改善による利益とキャッシュの確保を最優先に取り組んでまいりました。

車体シール事業では、受注変動に柔軟に対応できる生産工程とモノ造り力の改善、調達の現地化などをグローバルで進め、固定費の削減はもとより人員の削減とグループ内再配置を行いました。さらに、樹脂化による省エネ・軽量化・リサイクルなどＣＯ２の削減に取り組みました。その結果、北米・アジアなどで新規の受注を獲得しております。

防振事業は、他事業と比較していち早く生産増となりましたが、グループ内での応援体制による人員増の抑止や、日本の２拠点とタイ拠点との間での生産補完や業務の効率化を進め、収益を確保いたしました。

また、精密エラストマー事業は、受注量の変動に柔軟に対応するため、グループ間の補完体制を強化するとともに、ブレーキ部品をはじめとする精密成形技術を進化させ、新規取引先の受注に結びつけることができました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は２２６億８千２百万円（前年同期比35.9%減）となりました。部門別の売上高は、車体部品は１０３億９千５百万円（前年同期比35.1%減）、防振部品は５１億７千万円（前年同期比29.7%減）、ブレーキ部品は５１億１千万円（前年同期比32.5%減）、その他製品は１５億７千６百万円（前年同期比58.3%減）、その他事業は４億２千９百万円（前年同期比34.3%減）となりました。

損益面につきましては、グループをあげて取り組んだ総コストの削減効果はありましたが、大幅な売上高の減少を補いきれず、営業利益は９億５千９百万円（前年同期比61.9%減）、経常利益は１０億７千６百万円（前年同期比60.1%減）となり、四半期純利益につきましては、税金費用の計上などにより、７億１千２百万円（前年同期比55.0%減）となりました。

なお、所在地別の状況は、次のとおりであります。

[日本]

売上高は、主要得意先の自動車生産台数の減少により、１８７億５千９百万円（前年同期比34.5%減）となりました。営業利益につきましては、合理化効果はあったものの操業度の低下による影響を補いきれず、１０億４千２百万円（前年同期比45.1%減）となりました。

[北米]

売上高は、主要得意先の自動車生産台数の減少により、１２億７千５百万円（前年同期比54.7%減）となりました。TEPRO,INC.の売上高は、現地自動車販売の低迷を受け、前年同期は前々年同期の３割減、当第２四半期累計期間は前年同期の５割減と年を追う毎に大幅な減少となっております。営業損益につきましては、懸命なコスト削減にもかかわらず２億９千５百万円の損失（前年同期は７千４百万円の利益）となりました。

[東アジア]

売上高は、台湾・中国・タイともに減少し、２６億４千７百万円（前年同期比32.4%減）となりました。営業利益につきましては、操業度の低下により１億９千万円（前年同期比64.5%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて現金及び預金が６億３千２百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が１７億７千３百万円増加したことなどにより、１５億４千３百万円増加の１７１億８千７百万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて有形固定資産が４億３千４百万円減少したことなどにより、５億２千万円減少の２５５億２千２百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて１０億２千２百万円増加の４２７億１千万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて支払手形及び買掛金が１４億６千万円増加しましたが、短期借入金が１３億６千９百万円、未払法人税等が２億５千１百万円減少したことなどにより、６億６千２百万円減少の２０８億８千９百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて長期借入金が９億７千５百万円増加したことなどにより、８億９千万円増加の１１０億２百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて２億２千７百万円増加の３１８億９千１百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて利益剰余金が５億１千１百万円、為替換算調整勘定が２億２千４百万円増加したことなどにより、７億９千４百万円増加の１０８億１千８百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、売上高の増加に加え、前年度から継続して活動しているグループをあげた様々な合理化施策の効果などにより、営業利益・経常利益・当期純利益ともに前回予想を上回る見込みであるため、平成21年５月13日に公表いたしました予想数値を修正し、連結売上高は４７０億円、連結営業利益及び連結経常利益は２７億円、連結当期純利益は１７億円を見込んでおります。詳細につきましては、平成21年10月30日公表の「業績予想修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、「法人税等調整額」は、「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5.【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 (平成21年９月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,195,145	2,827,835
受取手形及び売掛金	9,207,260	7,433,772
商品及び製品	2,271,505	1,972,370
仕掛品	978,235	1,024,352
原材料及び貯蔵品	1,393,973	1,608,212
その他	1,231,967	865,651
貸倒引当金	△90,863	△88,126
流動資産合計	17,187,223	15,644,068
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,763,421	5,923,063
機械装置及び運搬具（純額）	5,087,655	5,442,496
工具、器具及び備品（純額）	1,004,289	1,281,678
土地	10,418,955	10,379,005
建設仮勘定	744,088	426,503
有形固定資産合計	23,018,410	23,452,746
無形固定資産		
のれん	171,016	197,438
その他	558,425	591,432
無形固定資産合計	729,441	788,870
投資その他の資産		
投資有価証券	1,179,976	1,178,946
その他	616,917	644,423
貸倒引当金	△21,924	△21,431
投資その他の資産合計	1,774,969	1,801,938
固定資産合計	25,522,821	26,043,556
資産合計	42,710,045	41,687,624
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,010,048	4,549,371
短期借入金	7,977,475	9,347,235
1年内返済予定の長期借入金	3,532,023	3,523,515
未払費用	772,421	581,898
未払法人税等	240,218	491,933
賞与引当金	705,973	667,186
その他	1,651,074	2,390,505
流動負債合計	20,889,236	21,551,646

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 (平成21年９月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年３月31日)
固定負債		
長期借入金	6,335,860	5,360,161
退職給付引当金	1,736,314	1,756,790
役員退職慰労引当金	137,635	165,599
製品保証引当金	23,815	60,051
負ののれん	4,781	9,562
その他	2,764,002	2,759,937
固定負債合計	11,002,409	10,112,103
負債合計	31,891,645	31,663,750
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,654,585	5,654,585
資本剰余金	621,302	621,302
利益剰余金	2,077,710	1,566,531
自己株式	△29,089	△28,226
株主資本合計	8,324,509	7,814,192
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,479	△4,549
繰延ヘッジ損益	－	134
土地再評価差額金	2,229,771	2,229,771
為替換算調整勘定	△642,029	△866,450
評価・換算差額等合計	1,589,221	1,358,906
少数株主持分	904,668	850,775
純資産合計	10,818,399	10,023,874
負債純資産合計	42,710,045	41,687,624

(2)【四半期連結損益計算書】
【第２四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 (自 平成20年４月１日 至 平成20年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 平成21年４月１日 至 平成21年９月30日)
売上高	35,376,454	22,682,799
売上原価	29,372,902	19,055,693
売上総利益	6,003,552	3,627,106
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	722,875	390,401
従業員給料	904,612	816,588
法定福利及び厚生費	196,889	207,605
退職給付費用	55,374	61,926
賞与引当金繰入額	121,192	94,373
役員退職慰労引当金繰入額	20,665	15,624
減価償却費	118,981	105,418
賃借料	139,794	123,577
消耗品費	63,668	54,312
のれん償却額	13,936	26,421
その他	1,124,811	771,488
販売費及び一般管理費合計	3,482,800	2,667,739
営業利益	2,520,751	959,366
営業外収益		
受取利息	10,251	4,140
受取配当金	8,690	1,771
負ののれん償却額	4,781	4,781
持分法による投資利益	233,866	151,084
固定資産賃貸料	43,973	42,149
その他	136,585	115,737
営業外収益合計	438,148	319,664
営業外費用		
支払利息	209,442	160,178
その他	53,290	42,013
営業外費用合計	262,732	202,191
経常利益	2,696,167	1,076,839

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 (自 平成20年４月１日 至 平成20年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 平成21年４月１日 至 平成21年９月30日)
特別利益		
固定資産売却益	5,528	785
受取保険金	14,946	―
保険解約返戻金	―	20,454
その他	15,051	1,395
特別利益合計	35,527	22,635
特別損失		
固定資産除却損	28,469	15,978
固定資産売却損	13,600	49
減損損失	79,553	―
割増退職金	―	42,422
その他	43,660	9,412
特別損失合計	165,284	67,862
税金等調整前四半期純利益	2,566,410	1,031,611
法人税等	852,570	335,448
過年度法人税等戻入額	―	△30,645
少数株主利益	131,701	14,191
四半期純利益	1,582,138	712,617

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 (自 平成20年４月１日 至 平成20年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 平成21年４月１日 至 平成21年９月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,566,410	1,031,611
減価償却費	1,509,860	1,340,428
のれん償却額	9,154	21,640
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,121	2,407
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△136,259	△20,475
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△7,018	△27,964
受取利息及び受取配当金	△18,942	△5,912
支払利息	209,442	160,178
投資有価証券売却損益（△は益）	△3,765	―
有形固定資産売却損益（△は益）	△5,528	△736
有形固定資産除却損	28,469	15,978
減損損失	79,553	―
持分法による投資損益（△は益）	△233,866	△151,084
売上債権の増減額（△は増加）	440,565	△1,671,323
たな卸資産の増減額（△は増加）	△477,703	80,711
仕入債務の増減額（△は減少）	687,202	1,455,540
未払消費税等の増減額（△は減少）	△15,465	22,178
その他	△446,154	△1,066,943
小計	4,187,078	1,186,236
利息及び配当金の受取額	257,063	266,128
利息の支払額	△209,439	△161,738
法人税等の支払額	△268,507	△532,810
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,966,194	757,815
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	20,497	―
有形固定資産の取得による支出	△1,330,567	△656,125
有形固定資産の売却による収入	25,838	17,202
その他	△76,258	△66,899
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,360,489	△705,823
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△436,346	△1,519,693
長期借入れによる収入	978,916	3,110,000
長期借入金の返済による支出	△2,046,799	△2,149,397
自己株式の取得による支出	△3,903	△862
配当金の支払額	△201,514	△201,437
少数株主への配当金の支払額	△4,825	△11,446
その他	―	△5,960
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,714,473	△778,798
現金及び現金同等物に係る換算差額	△50,097	94,116
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	841,132	△632,689
現金及び現金同等物の期首残高	1,637,589	2,827,835
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,478,722	2,195,145

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【所在地別セグメント情報】

前第２四半期連結累計期間（自　平成20年４月１日　至　平成20年９月30日）

	日本 (千円)	北米 (千円)	東アジア (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	28,647,839	2,812,957	3,915,657	35,376,454	―	35,376,454
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	630,167	―	271,694	901,861	(901,861)	―
計	29,278,007	2,812,957	4,187,351	36,278,315	(901,861)	35,376,454
営業利益	1,898,933	74,094	537,527	2,510,555	10,196	2,520,751

(注) 1　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2　本邦以外の区分に属する主な国又は地域
(1) 北米……米国
(2) 東アジア……中国、台湾、タイ
3　「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり、第１四半期連結会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」を適用しております。
この結果、従来の方法によった場合に比べ、日本の営業利益が54,954千円減少しております。

当第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

	日本 (千円)	北米 (千円)	東アジア (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	18,759,725	1,275,317	2,647,756	22,682,799	―	22,682,799
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	358,882	13,052	131,612	503,546	(503,546)	―
計	19,118,607	1,288,369	2,779,368	23,186,345	(503,546)	22,682,799
営業利益又は営業損失(△)	1,042,361	△295,873	190,671	937,159	22,207	959,366

(注) 1　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2　本邦以外の区分に属する主な国又は地域
(1) 北米……米国
(2) 東アジア……中国、台湾、タイ

【海外売上高】

前第２四半期連結累計期間（自　平成20年４月１日　至　平成20年９月30日）

	北米	東アジア	その他の地域	計
Ⅰ　海外売上高(千円)	2,912,092	4,014,438	19,427	6,945,958
Ⅱ　連結売上高(千円)	―	―	―	35,376,454
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	8.2	11.3	0.1	19.6

当第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

	北米	東アジア	その他の地域	計
Ⅰ　海外売上高(千円)	1,341,553	2,760,952	18,766	4,121,272
Ⅱ　連結売上高(千円)	―	―	―	22,682,799
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.9	12.2	0.1	18.2

（注）１　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
２　各区分に属する主な国又は地域
(1) 北米……米国
(2) 東アジア……中国、台湾、タイ
(3) その他の地域…イギリス他
３　海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成２１年１１月１１日
鬼怒川ゴム工業株式会社
コード番号　５１９６

参考資料

平成２２年３月期　第２四半期　決算概要

[連結決算]

１．業績

（単位：百万円未満切捨て）

区分	当第２四半期実績 (21/4～21/9)		前第２四半期実績 (20/4～20/9)		増減	
売上高	22,682	100%	35,376	100%	△ 12,694	△ 35.9%
営業利益	959	4.2%	2,520	7.1%	△ 1,561	△ 61.9%
経常利益	1,076	4.7%	2,696	7.6%	△ 1,620	△ 60.1%
四半期純利益	712	3.1%	1,582	4.5%	△ 870	△ 55.0%
１株当たり四半期純利益	10.61円		23.56円		△12.95円	
連結子会社数	23社		21社		2社	
[　]内訳	[国内:12、海外:11]		[国内:12、海外:9]		[国内ー、海外:2]	
持分法適用会社数	3社		3社		ー	

２．貸借対照表

（単位：百万円未満切捨て）

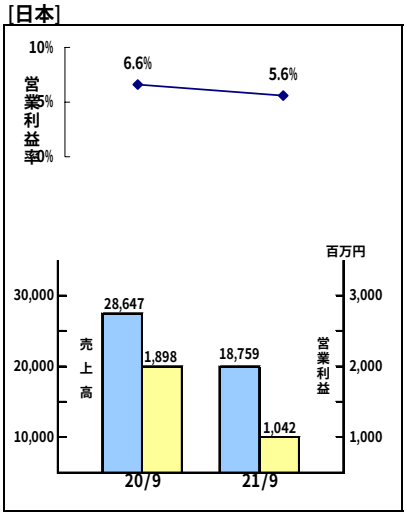
資産の部				負債・純資産の部			
科目	第2四半期	前期	増減	科目	第2四半期	前期	増減
流動資産	17,187	15,644	1,543	流動負債	20,889	21,552	△ 663
現・預金	2,195	2,827	△ 632	買入債務	6,010	4,549	1,461
売掛債権	9,207	7,433	1,774	借入金	11,509	12,870	△ 1,361
棚卸資産	4,644	4,604	40	その他	3,370	4,133	△ 763
その他	1,141	780	361	固定負債	11,003	10,112	891
				借入金	6,336	5,360	976
				退職給付引当金	1,736	1,756	△ 20
				その他	2,931	2,996	△ 65
				（負債計）	31,892	31,664	228
固定資産	25,523	26,044	△ 521	株主資本	8,324	7,814	510
有形固定資産	23,018	23,453	△ 435	資本金	5,654	5,654	0
無形固定資産	730	788	△ 58	資本剰余金	621	621	0
投資その他	1,775	1,803	△ 28	利益剰余金	2,078	1,567	511
				自己株式	△ 29	△ 28	△ 1
				評価・換算差額等	1,589	1,359	230
				少数株主持分	905	851	54
				（純資産計）	10,818	10,024	794
合計	42,710	41,688	1,022	合計	42,710	41,688	1,022

注）主なＢ／Ｓ指標

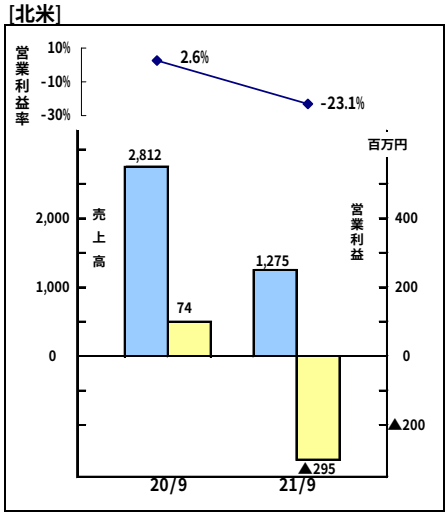
自己資本比率	23.2%	22.0%	1.2%
総資本回転率	0.9回	1.3回	△0.4回
総資本経常利益率	5.0%	4.4%	0.6%
ＤＥＲ	1.6倍	1.8倍	△0.2倍

３．所在地別セグメント情報

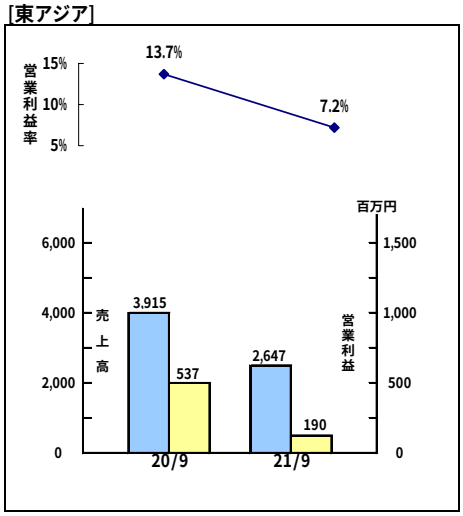
[日本]



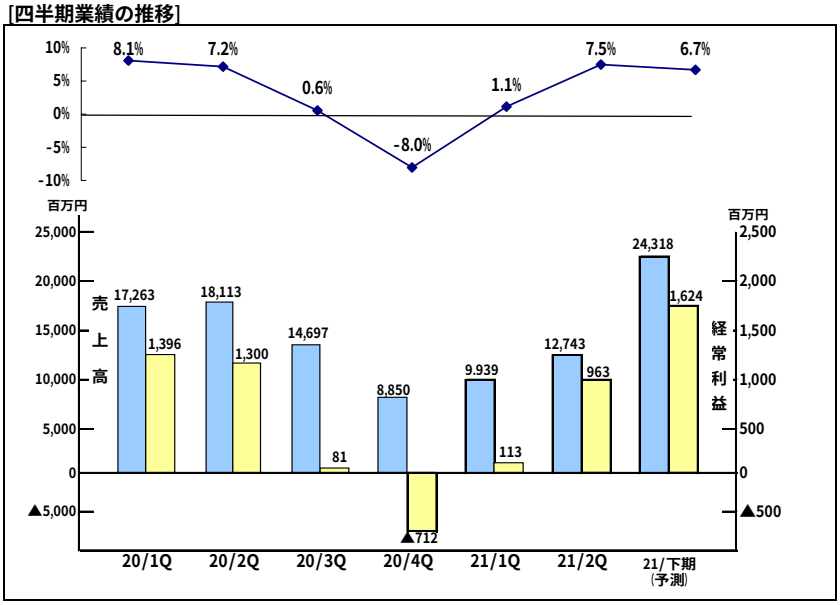
[北米]



[東アジア]



[四半期業績の推移]



[当第２四半期の主な活動内容]

１．低操業下での設備投資の圧縮及び在庫日数・金額の削減による必要資金の確保

２．高効率生産ラインの構築と拠点間ベンチマーク活動によるモノ造り力の向上

３．技術開発品による既顧客への拡販及び新規顧客の獲得（トヨタ・ホンダ・二輪・他）

４．第３次購買コスト削減活動（ＮＰ１０活動）の推進

５．国内グループ会社間での応援体制ならびに間接業務の効率化